

## 初のホテル椿山荘東京

#東京同窓会懇親会

#オリパラ #コロナ禍 #新しい形

2021年実行委員長 舟越 丈雄

(S56 山東31回 五六会)

2021年山形中学・山形東高東京同窓会懇親会は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言がまん延防止に切替わった直後7月3日（土）ホテル椿山荘東京（東京都文京区）に於いて、70名のご出席を頂いて開催に至りました。

須貝英彦校長、高橋一夫同窓会会長、恩師の方々には山形からリモートでご参加頂きました。山東31回・五六会、同46回・東玲会の実行委員一同、心から感謝申し上げます。

当初は2020年開催予定で、東京オリンピック・パラリンピックの年と重なることから、会場選定など絶対に苦戦すると予想し2018年夏に実行委員の活動を開始しました。幾つかの会場に出向いて交渉しましたが、案の定、会場費は軒並み高騰しており、会場の確保や採算性という難題に解決策を見いだせずにおりました。そんな折、昭和54年卒共一会の伊勢宜弘先輩がホテル椿山荘東京の社長に就任されたことを耳にし、頼みの綱との思いでお願いに伺ったところ、快く会場をご提供頂くことになりました。初めてホテル椿山荘東京で開催する懇親会ということで、ご参加頂く皆様には500名を収容で

きる宴会場で都内有数の庭園の景色を堪能しながら楽しんで頂けるように、私たちは心踊らせながらプログラムを計画しておりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症という新たな火種が爆発し、懇親会は開催延期・規模縮小という試練に立ち向かうことになりました。開催の是非について賛否両論ある中、実行委員は侃々諤々の討議を重ねた末に『校友に会いたいと願って参加してくれる同窓生がいるのだから出来る限りの安全対策を取りやり遂げよう！』と一致団結し、遂に開催にこぎつけました。

感染のトラブルもなく新しい形での懇親会が実現できたのは、私たちの熱い思いに賛同してくださった方々と感染対策に万全のご配慮とご協力をしてくださったホテルの会場スタッフの皆様のお陰です。地酒の提供はできませんでしたが、山形県人シェフが作った芋煮と山形県産米を使った松花堂弁当は皆様から大好評でした。

ご参加頂いた方々から多くのお喜びの声を頂戴し、実行委員一同「3年越しの活動がやっと実を結んだ！」と心から安堵しております。

ご来場頂いた皆様、応援して下さった皆様、本当に有難うございました。

「2022年は槌音会・東凌会の皆さんの幹事役のもと、またホテル椿山荘で11月にお会い致しましょう。」

